

かながわ農業の現場訪問の結果について

12月21日（水）の「黒岩祐治が行く！神奈川の現場」では、地産にこだわる百貨店やレストラン等のニーズに対し、少量多品目生産により対応している横須賀市長沢の長島農園を訪問しました。その後、意欲的に農業に取り組まれている県内農業者団体の皆さんと意見交換を行いました。

長島農園（横須賀市長沢）

三浦ダイコンなどの出荷調整作業を見学しながら、消費地に近いという神奈川の利点を生かした農業経営について、長島氏から説明を受けました。



コマツナ、ホウレンソウ、ルッコラなどを生産している温室で説明を受けました。

暖かい三浦地域の特性を生かし、冬場でも暖房を使用せずに、野菜を生産しています。また、農薬の使用を削減するなど、環境に配慮した農業を実践しています。



農業者の団体との意見交換会

意欲的に農業に取り組んでいる神奈川県農業経営士協会、神奈川県国際農業研究会、神奈川県農協青壮年部協議会の3団体から活動内容などについて説明を受けました。



就農支援のあり方や、生産（1次）だけでなく加工（2次）や販売（3次）も行う6次（1×2×3）産業の推進など、「強い農業」やこれからの農業の可能性について、活発に意見を交換しました。